

平成30年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 到津 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、平成30年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部分です。

1. 調査の目的

- (1) 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各公立学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各公立学校が各児童の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市・本校の実技調査の結果

<男子>

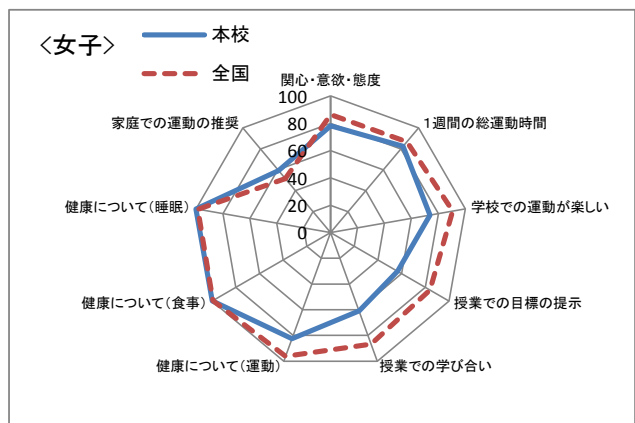
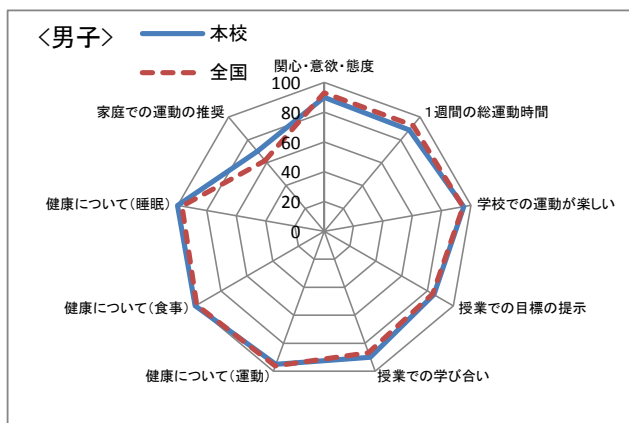
本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.54	19.95	33.31	42.10	52.15	9.37	152.24	22.15	54.21
本市	16.69	20.49	33.79	42.59	55.22	9.38	154.29	23.74	55.23
本校全国平均以上の種目	○	○		○	○	○		○	○

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.15	18.96	37.62	40.32	41.88	9.60	145.94	13.77	55.90
本市	16.24	19.41	37.96	40.62	44.39	9.61	147.43	13.93	56.64
本校全国平均以上の種目	○	○				○			

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査レーダーチャート



質問紙調査の結果分析

本校では、主題研究などの取組により、体育科の授業においても、「授業ごとの明確な目標の提示」と、「児童相互が学び合う授業づくり」を行ってきた。その成果が表れ、全国平均と比べ、「授業での学び合い」、「授業での目標の提示」の項目で、男子においては、全国平均を上回る結果になった。また、体育科の授業が楽しいと感じているということも伺える。しかし、男女によってその差は大きく、課題と捉えることができる。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

本年度に引き続き、子どもがめあてを意識して運動に取り組み、教え合い、学び合う活動を通して、お互いが関わり合いながら運動できる体育科の授業づくりを目指す。各学級においては、「北九州市体力向上プログラム」などを準備運動に取り入れ、運動量を確保したりする取組を通じ、運動が好きな児童の育成を目指す。

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

毎週金曜日に、「体力アップタイム」として、体力の向上に取り組んでいく。3学期には、「持久走大会」を実施し、大会に向けて、「朝のマラソンタイム」等で、目標に向けて運動する機会を設けるようにする。また、学校全体として、晴れた日の外遊びを推奨して、運動の日常化を図っていく。